

第2回北海道大学触媒科学研究所-立命館大学SRセンター合同シンポジウム
触媒科学と放射光
触媒科学のSoft~Tender X線への展開Ⅱ 実際と新しい可能性

共催：北海道大学触媒科学研究所、立命館大学SRセンター、触媒科学計測共同研究拠点

日時：12月25日（水）14:00-17:50

会場：北海道大学創成科学研究棟5F大会議室及びZoomでのオンライン配信（オンライン配信は聴講のみ）

（開催趣旨）

触媒科学において放射光が果たしてきた役割は大きく、両分野の繋がりによって今後ますますの発展が期待される。2024年1月に立命館大学SRセンターで開催された第1回シンポジウムでは、北海道大学触媒科学研究所と立命館大学SRセンターにおける関連分野の研究事例を紹介し、連携について協議した。第2回目の本シンポジウムでは、その後の展開と新しい可能性について議論する。

14:00-14:10 開会挨拶 清水 研一（北海道大学触媒科学研究所/所長）

14:10-14:30 講演1（講演15分+質疑5分）

入澤 明典（立命館大学SRセンター/准教授）

「XAFSによる層状オキシカルコゲナイド(La,Bi)OCu(Se,Te)の化学状態評価」

14:30-14:50 講演2（講演15分+質疑5分）

鳥屋尾 隆（北海道大学触媒科学研究所/准教授）

「データ駆動型触媒開発と放射光を用いた触媒作用機構研究」

14:50-15:10 講演3（講演15分+質疑5分）

◎山元 梨果・折笠 有基（立命館大学生命科学部 応用化学科）

「X-ray CT、XAS、HAXPESを用いたリチウムイオン電池正極材料LiNi_{0.8}Co_{0.1}Mn_{0.1}O₂の劣化挙動解析」

15:10-15:30 講演4（講演15分+質疑5分）

武安 光太郎（北海道大学触媒科学研究所/准教授）

「電子状態設計に基づくカーボン電極触媒の限界突破に向けて」

15:30-15:50 休憩

15:50-16:10 講演5（講演15分+質疑5分）

北澤 啓和（立命館大学SRセンター/専門研究員）

「精密合成した金属クラスターの触媒機能と二元金属クラスターへの展開」

16:10-16:30 講演6（講演15分+質疑5分）

多田 昌平（北海道大学大学院工学研究院応用化学部門/准教授）

「高圧in situ XAFS測定によるメタノール合成用Zn-doped ZrO₂の微細構造解析」

16:30-17:40 ポスター発表

17:40-17:50 閉会挨拶 朝倉 清高（立命館大学SRセンター/センター長）

18:30 懇親会（カフェ de ごはん 北大正門：<https://cafedegohan.com/>）

申込先 URL：<https://forms.gle/2JttDGboLsXoYTGFA>

申込締切：12/20（金）

参加費：無料

懇親会費：4,500円

問い合わせ先：北海道大学触媒科学研究所 高草木 達 e-mail: takakusa@cat.hokudai.ac.jp